

女性トラックドライバーの確保に向けて 全日本トラック協会「採用成功事例集」を発行

総務省の調査によると、トラック運送事業に従事する就業者数は全体で約199万人におよび、このうちドライバーなど輸送・機械運転従事者数は約84万人と、横ばいで推移しています(2021年)。

また、トラック運送事業を含む自動車運送事業は、中高年層の男性労働力に強く依存しているのが特徴です。21年においては、40歳未満の若い就業者が全体に占める割合は約24%である一方、40歳以上50歳未満が約30%、そして50歳以上が約45%を占めるなど高齢化が進んでおり、将来的に深刻なドライバー不足に陥ることが強く懸念

されています。さらに、その中でも女性の比率については、就業者全体で20.1%、輸送・機械運転従事者では3.6%と、非常に低い状況です。

全日本トラック協会では、女性ドライバーの採用に成功しているトラック運送事業者を訪ね、経営者の採用方針や取り組み内容、ドライバーの仕事内容と入社の経緯などを併せて紹介する「女性トラックドライバー採用成功事例集」を発行。掲載事例をはじめ、支援制度・支援ツールなども参考にしながら、人材確保対策にお役立てください。

「女性トラックドライバー採用成功事例集」は
こちらから

